

日本初披露の民族芸能が世界五大陸から日比谷に集結！

Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13

## 「世界無形文化遺産フェスティバル 2020」 開催及び観覧申込受付開始のお知らせ

世界無形文化遺産フェスティバル 2020 は、2020 年 4 月 18 日(土)、19 日(日)日比谷公園において開催される、世界各地に継承されている貴重な歌や踊りを披露するフェスティバルです。本フェスティバルは、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が主催する Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13 のひとつとして公益社団法人全日本郷土芸能協会が企画し、実施するものです。

世界各地で伝承されている民族芸能は、それぞれの自然環境や生活の中で生まれ伝えられてきた、特色のある貴重な文化遺産です。本フェスティバルでは、ユネスコ無形文化遺産代表リストに記載された芸能をはじめとする無形文化遺産が、東京に一堂に集結します。日本初披露の芸能を含む五大陸 6 ヶ国(インドネシア共和国、エストニア共和国、エチオピア連邦民主共和国、トンガ王国、ブータン王国、ホンジュラス共和国)の団体と、さらに国内から東北 3 県(岩手県、宮城県、福島県)と東京都の計 4 団体が、都立日比谷公園大音楽堂(野音)等で民族芸能を披露します。

については、本フェスティバルの観覧申込受付を 2 月 1 日(土)より開始します。両日で概ね 4,600 名様に無料でご参加いただけます。カラフルな装束や迫力あふれるパフォーマンスなど、滅多に体験できない世界各地の民族芸能を一度に楽しめるこの希少な機会をお見逃しなく。



## 開催概要

■日程 : 2020(令和2)年 4月18日(土)・19日(日) ※雨天決行、荒天中止

■会場 : 都立日比谷公園大音楽堂(野音)、小音楽堂、草地広場、噴水広場他(東京都千代田区)

■入場料 : 無料 ※野音ステージのみ要事前申込

■開催内容 : ○野音ステージ

内容: 全出演団体が登場し、各地域に継承されている貴重な歌や踊りを披露します。

会場: 日比谷公園大音楽堂(野音)

日時: 4月18日(土) 開場 17:20 上演 18:00~20:00

19日(日) 開場 13:20 上演 14:00~17:00

※手話通訳、英語、車椅子対応あり

○交流ステージ

内容: 予約不要で出入りも自由に、各国の民族芸能をライブ感のある空間でご覧いただけます。

会場: 日比谷公園小音楽堂

日時: 4月18日(土)・19日(日) 開場 10:30 上演 11:00~12:20

○「エチオカラー」ライブステージ

内容: 日本初来日のエチオピアの楽師・吟遊詩人集団「エチオカラー」によるスペシャルライブです。

会場: 日比谷公園草地広場

日時: 4月18日(土)・19日(日) 上演 11:00~12:00

○World Performing Arts Parade

内容: 五大大陸のさまざまな民族芸能が集結し、日比谷公園の噴水広場周辺をパレードします。

会場: 日比谷公園噴水広場~第二花壇

日時: 4月18日(土)・19日(日) 上演 12:30~13:20

※スケジュール及び内容は変更になる場合があります。

■応募方法 : 野音ステージ以外は申込不要。野音ステージは各日事前申込による抽選。

申込期間: 2020年2月1日(土)~3月16日(月)23:59 (往復はがきは3/16必着)

【WEB申込フォーム】公式WEBサイトの専用申込フォーム(<https://wfes.jp/application-form/>)より申込。

【往復はがき】往信面に代表者の ①氏名(フリガナ) ②郵便番号・住所 ③電話番号またはメールアドレス ④希望日(A:4/18 B:4/19のいずれかを明記。) ⑤希望人数(1通につき2名まで。未就学児も1名。) ⑥性別(任意) ⑦職業(任意)を明記の上、返信面の表に代表者の郵便番号・住所、氏名を記入し、世界無形文化遺産フェスティバル 2020 事務局(〒106-0032 東京都港区六本木4-3-6-206)宛に申込。

※応募締切後、当落に関わらず3月末日までに通知いたします。

※座席(2,300席)は自由席となります。

※車椅子席をご希望の方はその旨明記ください。必要に応じて同伴者をご来場ください。

※当日券(立見)あり。詳細は後日公式WEBサイトにてお知らせします。

※いただいた個人情報は、本フェスティバルの運営管理の目的のみに利用します。

■ 招聘芸能紹介: (国名 50 音順)

① 芸能名: 「ガヨの伝統舞踊 サマン」

団体名: サマン・ガヨルエス“ルンギウップ・ランチュン”

国名: インドネシア共和国

芸能紹介: インドネシア・スマトラ島アチェ州の内陸部に住むガヨとよばれる人々の舞踊です。大勢の男性の演者が一列に並び、正座あるいは膝を立てた状態で、隣り合う演者と肩をぴったりとつけて、歌いながら踊ります。



② 芸能名: 「セト・レーロ セトの多声歌唱」

団体名: セトの花合唱団

国名: エストニア共和国

芸能紹介: セトの人々のアイデンティティーの根幹にあるのが、女性を中心として伝承されてきた多声歌唱セト・レーロです。時には楽器を伴ったり、男性の歌い手が加わったり、また歌に合わせて素朴な身振りで踊ります。



③ 芸能名: 「エチオピアの民族芸能」

団体名: エチオカラー

国名: エチオピア連邦民主共和国

芸能紹介: エチオピア各地を広範に移動して活動する専門の伝統音楽の楽師「アズマリ」や、民族舞踊のダンサーを中心としたグループによるカラフルで力強いパフォーマンスです。



④ 芸能名: 「トンガの歌と踊り ラカラカ」

団体名: トンガ文化芸能団

国名: トンガ王国

芸能紹介: 男性が右側、女性が左側に列を作り、男性は力強く素早い動きで踊り、女性は優雅なステップと上品な手の動きで踊ります。また男女とも踊りながら歌い、その歌声は壮大なコーラスとなります。



⑤ 芸能名: 「東ブータンのヤクの踊り」

団体名: メラ村芸能団

国名: ブータン王国

芸能紹介: ヤクを授かる神話を舞踊化した「ヤクの踊り(ヤクチャム)」とチベット王を主人公とした舞踊「アチラモ」、そしてメラの民謡を披露します。ブータン国外で世界初公開です。



⑥ 芸 能 名:「ガリフナ民族の歌と踊り」

団 体 名:国立ガリフナ民族舞踊団

国 名:ホンジュラス共和国

芸能紹介:祖先との交流「ドゥグ」、死者への弔い「プンタ」、欲情の踊り「クリオウ」、喜びの踊り「ウング・ウング」、女歌「アバイマハニ」、戦いの踊り「ワナラグア」などガリフナの村々に伝わる歌と踊りを披露します。



⑦ 芸 能 名:「<sup>ぎょうざんりゅうきさきししおどり</sup>仰山流笹崎鹿踊」

団 体 名:仰山流笹崎鹿踊保存会

地 名:岩手県大船渡市

芸能紹介:鹿角を付けた頭を被り、ササラと呼ばれる3m前後の長い御幣を背負い、太鼓を打ちながら鎮魂や豊穰を願って踊ります。



⑧ 芸 能 名:「<sup>あきう</sup>秋保の田植踊」

団 体 名:<sup>ゆもと</sup>湯元の田植踊保存会

地 名:宮城県仙台市

芸能紹介:小中学生の女子が扮する「<sup>きおとめ</sup>早乙女」の「田植振り」、男子が扮する「<sup>やんじゅうろう</sup>弥十郎」、「鈴振り」が、太鼓や笛に合わせ華やかに五穀豊穰を願って踊ります。



⑨ 芸 能 名:「じゃんがら念仏踊り」

団 体 名:福島県立いわき海星高等学校チーム「じゃんがら」

地 名:福島県いわき市

芸能紹介:お盆に新盆を迎えた家々をまわり、唄をうたい、太鼓や鉦を叩きながら、亡くなった人の霊を慰める供養の踊りです。



⑩ 芸 能 名:「和太鼓」

団 体 名:(公財)日本太鼓財団東京都支部、大江戸助六太鼓、東京ろう者和太鼓倶楽部鼓友会

地 名:東京都

芸能紹介:オープニングでは、(公財)日本太鼓財団東京支部の太鼓団体が、合同演奏「<sup>たすき</sup>襷」で世界から招いた民族芸能団をお迎えします。



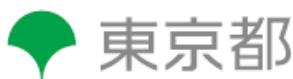
■主催:東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

■後援(予定):インドネシア共和国大使館、エストニア共和国大使館、エチオピア連邦民主共和国大使館、トンガ王国大使館、在東京ブータン王国名誉総領事館、ホンジュラス共和国大使館、岩手県、宮城県、福島県

■協力:株式会社宮本卯之助商店

■企画・制作:公益社団法人全日本郷土芸能協会

公式 WEB サイト:<https://wfes.jp/>



公益社団法人 全日本郷土芸能協会  
JAPAN FOLK PERFORMING ARTS ASSOCIATION

### 公益社団法人全日本郷土芸能協会とは

日本全国各地に伝えられている様々な郷土芸能は、誇るべき大切な文化財です。当協会は、郷土芸能の保存団体および郷土芸能に関心を持つ個人を会員とした、日本で唯一の全国組織です。日本各地に伝承されている郷土芸能の振興と育成を図り、その発展に寄与することを目的として設立。文化庁、自治体等の委託をうけ、海外芸能団の招聘や日本の民俗芸能の海外派遣、その他郷土芸能に関する企画制作や調査等、様々な事業を行っています。 <http://www.jfpaa.jp/>

### 「Tokyo Tokyo FESTIVAL」とは

オリンピック・パラリンピックが開催される 2020 年の東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。

### 「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13」とは

斬新で独創的な企画や、より多くの人々が参加できる企画を幅広く募り、Tokyo Tokyo FESTIVAL の中核を彩る事業として、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が実施するものです。

国内外から応募のあった 2,436 件から選定した 13 の企画を、「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13」と総称し、オリンピック・パラリンピックが開催される 2020 年にかけて、展開しています。 <https://ttf-koubo.jp/>

#### **取材・掲載に関する問合せ : 世界無形文化遺産フェスティバル 2020 事務局**

公益社団法人全日本郷土芸能協会内(担当:森下、小岩)

TEL:03-6804-2660 / FAX:03-6434-9435 / E-mail:wfes2020@jfpaa.jp